



附属特別支援学校 学校だより第11号 (令和7年2月13日)

青空いっぱい

あ 明日が楽しい学校
い 命を大切にできる学校
う うれしい自分・できる自分に出会える学校
え 笑顔とあいさつで明るい学校
お おもしろい授業で学べる学校

みんなが気持ちよく過ごせる学校

2月3日に生徒会役員選挙が行われ、新生徒会役員が決まりました。10日の任命式では、会長1名、副会長3名、中学部長1名を任命しました。生徒たちの引き締まった表情とやる気あふれる言葉に、役員としての責任感と意欲を感じました。

生徒たちが掲げた選挙公約は以下のようなことでした。

○みんなが気持ちよく過ごせる学校にしたいです。

○美しい学校にします。

○明るくて楽しい学校にします。

○楽しい学校にします。

○みんなの役に立つ。

○明るい学校にします。

○ときばきと中学部長をがんばりたい。

「みんなが気持ちよく過ごせる学校」や「美しい学校」、「明るくて楽しい学校」になるよう、生徒たちが主体的に活動し、豊かな発想が具体化され、実現されることを期待しています。

“ガンバレ!!生徒会”



教育実習が始まりました

2月10日から教育実習が始まりました。今回は特別支援教育コースの3年生15名の皆さんが、3月6日までの17日間の実習に取り組まれます。

10月に教育実習がありました。10月は特別支援教育コース以外の他校種コースの皆さんが「特別支援学校教諭免許状」を取得するために取り組む教育実習でした。これを「副実習」と呼びます。そして、大学で特別支援教育について、より専門的に学んでいる特別支援教育コースの皆さんが取り組む今回の教育実習を「主実習」と呼んでいます。

特別支援学校教諭免許状を取得するためには、基礎免許状として「小学校教諭免許状」や「中学校〇〇科教諭免許状」、「高等学校〇〇科教諭免許状」を取得しなければなりません。今回の実習生は、秋に附属小学校、中学校で実習を終えています。

当然、本校の先生たちも、特別支援学校教諭免許状と併せて小学校教諭免許状や、中高の教科の免許状をお持ちです。

特別支援教育について、体験的に学びを深める今回の実習。実りあるものになることを期待しています。

“ガンバレ!!実習生”



卒業式まであと〇日・・・

卒業学年では、卒業に向けたまとめの学習に取り組んでいます。

この春、社会に巣立つ高等部3年生の中には就職に向けた面接試験を受ける生徒もいて、全員の進路が決定するまで生徒たちも先生たちも最後の頑張りが続いています。また、卒業後の生活に備えて、相談事業所などの関係機関を交えた面談も行われています。

小学部6年生、中学部3年生は、進学する中学部や高等部での体験をしました。実際に体験することで、卒業すること、進学することを実感したようです。

「卒業式まであと〇日」のカウントダウンも一日一日進んでいきますが、充実した日々を過ごしてほしいと思います。

ところで、学校の中には、過去の卒業生の卒業記念があります。玄関ホールの掲示板、事務室窓口横の校内地図、小学部中庭の花壇などです。卒業記念を見ると、当時の卒業生の姿が思い出されます。保護者の皆様も、学校にお越しの際に、ご覧いただければ幸いです。

“ガンバレ!!卒業生”



左：中庭花壇 右：掲示板

積雪・通学路凍結の対応

2月4日からの3日間、積雪や通学路凍結に伴い、安全確保のために臨時休業としました。また、7日は通常登校としましたが、積雪の恐れがあったため、急なお迎えをお願いします。保護者の皆様、事業所の皆様のご理解とご協力に心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。

なお、7日の公開研究発表会は、時間を短縮し、講演のみの実施としました。研究発表については、オンデマンド配信を行い、ご意見やご質問に対しては、より丁寧に対応いたします。

以上、公開研究発表会についてのご報告でした。



積雪した運動場の様子